



学校通信

河内校



令和3年 6月 7日

第 4号 文責 宮崎

教育スローガン

「笑顔・元気・やる気」

体カテストの実施

6月1日(火)に体カテストを行いました。昨年度の調査結果を分析すると、本校は、熊本市全体と比較して平均的に運動能力が高いようです。その中で課題がある項目をあげるとすれば、長座体前屈の項目がやや低いようです。つまり柔軟性です。しかし、課題が明確であれば対応もしやすいと考えることができます。体育の授業を中心として、柔軟性を高める運動を取り入れるよう検討しているところです。さて、今年の結果はどうでしょうか。



対面活動は飛沫拡散防止のビニール

プール開きを行いました

6月2日(水)にプール開きを行いました。この日はやや曇り空で肌寒さもありましたが、昨年度できなく残念な思いをした児童も多く、今年の開催を喜んでいました。この日を迎えるにあたって、コロナ禍での水泳学習をどうすれば実施できるか職員間で検討を重ねました。「更衣室の分散、バディの目視確認、掛け声禁止、整列場所の分散、バスタオルとマスクの個別管理など」を徹底することで、水泳授業の開催を判断したところです。コロナへの対応、事故防止への対応等、今後も継続して取り組む必要があることばかりです。お子様の体調管理等に保護者の皆様のご協力をお願いします。



バスタオル、水筒、マスクは個人のカゴで管理



密を避けて活動

「更衣室の分散、バディの目視確認、掛け声禁止、整列場所の分散、バスタオルとマスクの個別管理など」を徹底することで、水泳授業の開催を判断したところです。コロナへの対応、事故防止への対応等、今後も継続して取り組む必要があることばかりです。お子様の体調管理等に保護者の皆様のご協力をお願いします。

学校生活朝会(いじめ根絶強化月間)

6月3日(木)の学校生活朝会では、いじめ根絶についての校長講話を行いました。内容は「いじめの矢とところ」についてです。「からかい」「無視」「仲間外し」等、相手を傷つける行為は許されないことであり、相手の心を深く傷つける行為であること。そして、傷つけられている人がいた時、その人を救うことができるのは周りの人であること。「一緒に遊ぼう」「一人じゃないよ」「ごめんね」など励ましや声掛けが大切であること。などを話しました。6月は、学校全体で「いじめ根絶」について特に考えさせる月間にしています。また、校長室前廊下に、「相談ポスト」を設置しました。困ったり悩んだりした時など自由に発信できる場になればと思っています。最後に、河内小学校から「いじめは絶対許さない。」「いじめは根絶させる。」ことに全力で取り組むことを宣言しました。



校長の独り言(最近感動したこと)

先日、趣味の落語を聞きながら、阿蘇にドライブに行きました。新阿蘇大橋が開通して初めて渡りましたが、何とも言えずただ感動しました。周囲は、熊本地震の爪痕がまだ残ったままの所もありますが、悠然とそびえる橋のスケールの大きさに心が震えました。自然の脅威と人間のたくましさを感じたところです。まだ、震災からの完全復興とは言えませんが、熊本のシンボルが一つ戻ってきたことがとてもうれしいです。